

製品名: LILRA2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82118**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	53kDa

抗原情報

遺伝子名	LILRA2
別名	ILT1; LIR7; CD85H; LIR-7
遺伝子 ID	11027.0
SwissProt ID	Q8N149
免疫原	大腸菌で発現したヒト LILRA2 (AA: 追加 316-449) の精製された組み換え断片。

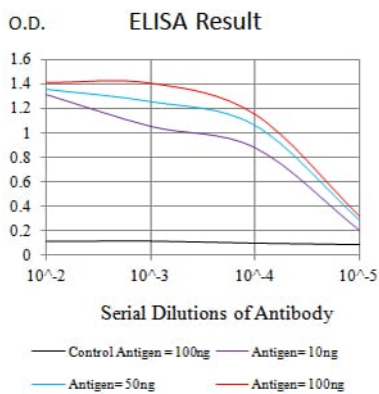
背景

この遺伝子は、主に単球および B 細胞に発現し、樹状細胞およびナチュラルキラー細胞にも低レベルで発現する免疫受容体ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は活性化受容体であり、樹状細胞の分化および抗原提示を阻害

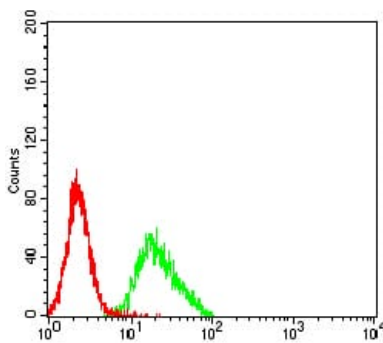
し、自然免疫応答を抑制する働きがあります。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシングを受けた転写バリエーションがみつかっています。この遺伝子は19番染色体上の関連遺伝子クラスターに位置しており、3番染色体上にこの遺伝子の疑似遺伝子が存在します。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



LILRA2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。